

インクルーシブ教育の世界的第一人者 ラニ・フロリアン先生 来日

# インクルーシブ教育を実現する 授業・学校・教育学

2026

3 月  
20 日

金・祝

13:30



16:30

受付開始 13:00

## 申込方法



申込期日 3/12 JST

場所

京都教育大学  
藤森キャンパス  
共通講義棟大講義室2  
又は オンライン

対象

テーマに関心のある方  
ならどなたでも



基調講演

## 「インクルーシブ教育をいかに実現するか」 ラニ・フロリアン 氏 エдинバラ大学名誉教授

ラニ・フロリアン先生は、障害のある子どもや多様な背景を有する子どもを含めた、すべての子どもの教育効果を高める「インクルーシブ・ペダゴジー（包摂的教育学）」と、インクルーシブ教育のための教員養成の取組で、世界的に著名な研究者です。「ともに学ぶ」インクルーシブ教育の実践は、学級や学習に悪影響を及ぼすという考え方を否定し、インクルーシブと学習目標達成が両立できることを研究成果と実践で立証されてきました。

また、多くの国やUNICEF、OECD、欧州評議会など国際機関のインクルーシブ教育プロジェクトに関わり、精力的に指導、助言をされています。フロリアン先生の研究成果は、世界各国の学校現場で活用され、また多くの大学の教員養成カリキュラムに採用されています。著書に、国際的に高く評価されている『インクルーシブ教育ハンドブック』（邦題）など。

話題提供

「インクルーシブ教育ハンドブックの紹介  
と日本のインクルーシブ教育の論点」

倉石 一郎 氏

京都大学  
大学院人間・環境学研究科  
教授

「日本におけるインクルーシブ教育の最新  
動向」

野口 晃菜 氏

一般社団法人 UNIVA 理事

パネル  
シルデ  
ヨイズ

ラニ・フロリアン 氏 エдинバラ大学名誉教授

コーディネーター

倉石 一郎 氏

伊藤 駿 氏

京都大学大学院  
人間・環境学研究科教授

京都教育大学  
総合教育臨床センター講師

野口 晃菜 氏

京都大学大学院  
人間・環境学研究科教授

鈴木 英太 氏

京都教育大学  
総合教育臨床センター講師

## 閉会挨拶

本シンポジウムでは国家としてインクルーシブ教育を強く推進し、一定の成果をあげているスコットランドに注目し、同国の教育庁においてアドバイザーとして制度設計等に関わったラニ・フロリアン氏を招き、インクルーシブ教育の実現に向けた機運をより高める機会とした。

同氏は日本語でも翻訳されている『インクルーシブ教育ハンドブック』の編著者でもあり、国際機関等でもインクルーシブ教育を強く推進してきた方である。シンポジウムではフロリアン氏のほか、文部科学省中央教育審議会の教育課程企画特別部会委員である野口晃菜氏、先の翻訳書の監訳者の一人である倉石一郎氏、日本の特別支援教育について高い専門性を有する本学の鈴木英太講師も登壇し、活発な議論を行う予定である。

多様性の包摂は、現在進められている学習指導要領改訂の理念の一つといえます。日本の学校においていかにしてこれを実現できるのか、みなさんと考えるきっかけになれば幸いです。

## イベント情報



teachers as agents of change in the context of inclusion and social justice

## 話題提供 登壇者紹介

### 倉石 一郎 氏

1970年兵庫県生まれ。京都大学大学院人間・環境学研究科博士後期課程修了。博士（人間・環境学）。東京外国语大学を経て、京都大学大学院人間・環境学研究科教授。専門は教育学・教育社会学。著書として『媒介者とマイノリティの教育社会史—人と教育をつなぐ』（編著、昭和堂、2025年）、『みんなでつくるインクルーシブ教育』（共著、アドバンテージサーバー、2023年）、『教育福祉の社会学—〈包摶と排除〉を超えるメタ理論』（明石書店、2021年）、『増補新版 包摶と排除の教育学—マイノリティ研究から教育福祉社会史へ』（生活書院、2018年）など、訳書にL・フロリアン編『インクルーシブ教育ハンドブック』（共監訳、北大路書房、2023年）などがある。

### 野口 晃菜 氏

博士（障害科学）/一般社団法人UNIVA理事。小学校6年生の時にアメリカへ渡り、障害児教育に関心を持つ。高校卒業後に日本へ帰国、インクルーシブ教育について研究。小学校講師、民間企業を経て、現在一般社団法人UNIVA理事として、学校や教育委員会と共にインクルーシブ教育を推進している。文部科学省の中央教育審議会教育課程企画特別部会委員など。共著に「差別のない社会をつくるインクルーシブ教育—誰のこばにも同じだけ価値がある」（学事出版）など。

### 鈴木 英太 氏

京都教育大学総合教育臨床センター講師。修士（教育学）。東京都立大学理学部数学科卒業後、京都府内公立中学校で19年間勤務する中で特別支援教育を基盤とした教育実践を行う。2023年からは京都教育大学において研究、相談支援、巡回相談、教員研修等に従事。公認心理師、特別支援教育士SV、臨床発達心理士、UDL-Credential1,2,3(CAST)

## 申込方法や注意事項のご案内



本イベントに参加をご希望の方は、オモテ面に記載の二次元コード又は下記URLにアクセスいただき、必要事項をオンラインフォームに入力してお申し込みください。

申込URL: <https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSembbVAOnAdOU7hvC50PAxksNyLncQia4SXES0WKBprMrUaWg/viewform>



申込の期日は、2026年3月12日（木）24時（日本時間）です。

対面での申込は先着順とし、定員に達した場合は申込受付を終了します。



本イベントの対象者は、教職員、学生、保護者、医療、保健、福祉、就労関係者など  
テーマに関心のある方ならどなたでもお越しください。参加費は無料です。



天候不順等による開催の可否につきましては、本学HP「公開講座が休講となる場合」の基準を適用して判断します。（<https://www.kyokyo-u.ac.jp/event/koukaikouza/kyuukou.html>）開催中止が見込まれる場合は、お申込み時に入力いただいたメールアドレス宛にお知らせいたしますので、ご確認願います。



ご提供いただきました個人情報は、本イベントの運営に関して必要がある場合のみ  
利用します。ご本人の同意を得ずに、個人情報を第三者に提供することはありません。

## アクセス



京都教育大学 藤森キャンパス  
〒611-8522  
京都市伏見区深草藤森町1番地



・JR奈良線 JR藤森駅 徒歩約3分  
・京阪本線 墨染駅 徒歩約7分  
公共交通機関をご利用いただき、  
お車でのお越しはご遠慮ください。



※対面及びオンラインでの開催を予定して  
いますが、今後の状況により、開催方法を  
変更する可能性があります。  
その場合は、申し込み時にご提供いただいた  
メールアドレス宛へご案内いたします。



## お問い合わせ先

京都教育大学 学術研究支援課研究支援グループ  
TEL: 075-644-8302 (9:00 ~ 12:30, 13:30 ~ 17:00)  
※土日祝日を除きます Mail: [manasapo@kyokyo-u.ac.jp](mailto:manasapo@kyokyo-u.ac.jp)